

一緒に考えよう！ 未来のさつまは どうなるの？パートII

2月8日、町女性大会が改善センターで開催され約100名が参加しました。

この女性大会は、「心豊かな地域社会の創造」と「女性の地位向上」を目指し会員が相互に研修する目的で開かれているものです。

最初に図画作品コンクール表彰がおこなわれ、会長賞の田中裕子さんを始め、各受賞者に賞状と記念品が手渡されました。またその後の全体討議では、町議会議員との意見交換がおこなわれ「議員を志した理由は？」「合併問題についてどう考えているのか？」などの質問が飛び出し、議員からは「地域の活性化が必要だ」と思いうるようになった。サービス低下にならないような合併を望んでいる。」といった回答が述べられました。

大会では、活発な意見が飛び交い、お互いの理解が深まった有意義な大会になったようでした。

おいしい食べ物・美しい見所に大満足

2月12日、町商工会・町観光協会主催による「梅の花咲く薩摩ツアー」が開催されました。

この企画は、今回が2回目の日帰りバスツアーで参加料2千円。梅園での花見や、ガラス工芸館見学、柏レイソルの春季キャンプ見学が主な内容です。今回も811名の応募があり、抽選で選ばれた79名が当日参加しました。

最初に北方町の梅園を訪れた参加者たちでしたが、今年は梅の開花が遅れ、まだ固いつぼみのままの梅にちょっと残念そうでした。

その後参加者たちは、加工センターや観音滝公園、IGR京セラに立ち寄り、魅力あふれる特産品や美しい風景に十分満足されたようでした。

今回参加した70歳の女性の方は、「サービス満点で来て本当に良かった。かぼちゃのふくれ菓子や漬物がおいしかった。また、今日見られなかった梅の花も是非見たい。」と話されていました。



▶梅について説明を受ける参加者たち

▶出席者の質問に答える町議会議員の皆さん



新規就農者に結婚祝金

2月20日、町結婚祝金の交付式が町長室でありました。

今回の対象者は、下長野卓さん、由季子さん（弓之尾）と宮脇純久さん、順子さん（尾原）両夫妻で、これは新規就農者支援の一環として設けられているものです。

山口町長は「おめでとうございます。町民からのお祝い金なのでしっかりと祝いめて、地域にも貢献できるようにがんばってください。」と

激励すると、2組は「期待に応えられるようがんばりたい。」と話されました。



▶山口町長を挟んで下長野さん（右）宮脇さん（左）

おなべ

中津川小二年 橋口理沙さん
きょうは、よるごはん、なべを食べました。さむかったのであったかいのがおいしかったです。わたしが、たくさん食べたのは、はくさいと、肉だんごです。はくさいは、しんもおいしかったです。肉だんごはやっぱりおいしかったです。また、たくさん食べたいです。

あられ

中津川小二年 植村友貴さん
きょう帰る時、あられがありました。いろいろのかたちのがふつてきました。ぼくは足がつめたくなったから走って帰りました。

いのこり

中津川小二年 小松巧弥君
ぼくは、二時間目の小テストを二こまちがえました。そして、ぼくは、いのこりになりました。帰る時、小テストをまたしました。ぼくは、一回だけで当たりました。あしたは一回で百点になるようにしたいです。